

篆刻

第一期 師風の継承（昭和二十七年～昭和五十年）

日展

朝木蘭飲墜露：

秋返則人間恭：

復何疑

窮至骨

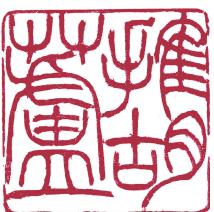


*展示作品と一部異なります。

篆刻

第二期 自己書風の模索（昭和五十一年～昭和六十四年）
日展 每日書道展

孤燈成華



篆刻
第三期 自己書風の展開（平成元年～平成十一年）
日展

天雨粟鬼夜哭



胡蝶嘆秋



木額 蝸廬

滿腹息災



河野晶苑 経歴
(本名 藤井浅子)

平成十年



平成十年

大正十三年 誕生
昭和十六年 愛媛県立宇和島高等女学校卒業
昭和三十六年 明治大学大学院東洋考古学専攻
博士課程修了

書 大賢如愚



知丈印社同人
毎日書道展審査会会員
毎日本考叡學協会会員
日本篆刻連盟理事
毎日女流書道展審査会会員
日本篆刻家会員

平成十二年 没
(七十五歳)